

鞆町の架橋建設の請願 賛成多数で採択

鞆地区のまちづくりの基本となる「鞆地区道路港湾整備事業」に係る埋立免許申請を広島県と福山市が県知事に行っていることについて、鞆地区の町内会連絡協議会など4団体から、道路港湾整備事業の早期実現に関する請願が出され、9月定例会最終日に賛成多数で採択しました。

鞆町は今、^{きょうあい}狭隘な道路に起因する慢性的な交通渋滞、緊急車両通行時の不安、歩行者の安全性の低下などの交通問題や、下水道などの都市基盤整備の立ち遅れ、高潮などの災害対策や観光都市としての駐車場対策、あるいは低迷する産業の活性化対策など、さまざまな問題や課題を抱えています。

こうした鞆地区が抱える諸課題を早急に解決していくために、福山市議会として今回の請願を採択したものです。

平成19年 9月定例会

平成19年第3回定例会は、8月30日から9月18日までの会期20日間で開かれました。

情報公開条例等の一部改正案や、総額8億7990万円の一般会計補正予算案など議案22件が提出され、企業会計決算認定については、特別委員会を設置し、閉会中に審査することとし、そのほかの議案については、いずれも原案どおり可決しました。

また、意見書案2件を可決したほか、人権擁護委員の候補者を推薦することについて同意しました。この定例会では、各会派の議員8人が議案や市政全般について質問をしました。

質問および答弁(要旨)

協働の意識づくりの拡大 (水曜会)

問 行政主導のまちづくりから、市民自らのまちづくりへの意識改革には、年次ごとの状況を注視しつつ、適切な対応がなされなければならぬ。市長は、協働のまちづくり推進懇談会を通じ幅広く意見をとり入れ、積極的に取り組むと述べられたが、より多くの市民の協働のまちづくりへの理解と参画に対する考えは。

答 協働の意識づくりの拡大については、より広く市民から意見を聴くため、協働のまちづくり推進懇談会に、新たに高校生や大学生を加え、さまざまな角度から意見をいただき、より多くの市民が参加しやすいシステムづくりの構築に努めていく。協働のまちづくり事業を前進させることにより、有効で市民満足度の高いまちづくりに努めていく。

◆関連質問

・市民との協働について
(公明党)

緊急地震速報と耐震相談 会 (公明党)

問 ①気象庁が提供する「緊急地震速報」を認知したときの場合別心得(行動例)などの周知啓発について、関係機関との連携も含めた本市の見解は。②耐震診断や改修への支援策についての考えは。



毎月1回開催される木造住宅の耐震相談会

答 ①緊急地震速報は、震度4以上の強い揺れが始まる数秒から数十秒前に知らせるシステムであり、日常から、この短い時間によって行動を確認しておくことにより、被害の軽減を図ることが可能である。速報受信時に市民が混乱することなく適切な行動がとれるよう、気象台などと連携を図りな

※耐震相談会：次回の木造住宅の耐震相談会は、11月20日(火)(午後1時30分～午後4時30分)です。なお、相談を希望される方は、事前に電話での予約が必要です。【お申し込み・お問い合わせ】建築指導課(☎084-928-1104)